



財政の不安定性と将来の予測

令和 7 年 10 月 20 日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

日本の財政は、危機的な状況であり、利息の拡大とともにその償還は現状において英断とともに償還を求められるものである。

これらの先送りはもはや解決を求めることができず、預金閉鎖などにおける解決など、否定できないのである。

これらは明らかに経済状況の不安定性であり、生活の困窮などとともに、今日の新たな現実であることは否定できない。

これらは世界経済におけるそれら要因は、全ての国家における経済政策が問われるものである。

これらは政治が大きな責任を現実には有することの証明であり、適切な判断が唯一未来の実現を与えることは正しいのである。

これらは世界経済の不安定性は、対立や紛争などとともに、国際政治の根幹が不安定であることとともに、もはや予断を許さないものである。

これら国際情勢の変化は、如実にすべての国家の財政や金融、实体经济への影響を与えるものであり、今日の株式の上昇は、それら要因を考慮したものであるとは考えられないものである。

これらは、世界経済の崩壊は予測できるものであり、それらへの準備は、今日においてすべての企業において不可避の未来の現実かもしれないのである。

これらは自己防衛という選択は今日の株式の狂乱においても他方における真実なのである。

世界の真実に対して自己を得ることは唯一正しい選択を可能とできるものなのである。